

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 古里SAA委員長 ◆四つのテスト 許斐義彦さん ◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 中西祥之会長



皆さんこんにちは。本日は、私の仕事に絡んだ少し真面目な話をしたいと思います。いつも仕事の話をしたいとは思っているのですが、守秘義務がありますし、何より週報に記載されて、全世界に公開されることになるため、どうしても具体的な事件のお話は躊躇してしまいます。ですので、今日は、架空の事件を想定して、少し頭の体操をしながら、仕事に関係する話をさせていただきます。私が適当に考えた架空の事件をこれから申し上げます。この事件が有罪といえるのか考えてみてください。6/1の朝6時頃、水辺の森公園の草むらで、30代女性の遺体が発見されました。頭部には鈍器で殴られた跡があり、大量の出血をしていて、すでに死亡していました。死亡推定時刻は、6/1の午前2時から午前4時頃と判明しました。この事案で、今から申し上げる事情がある場合、私を有罪と認定できるか考えてみてください。1つ目、被害女性は飲み屋の女性で、私は月に1回程度そのお店に行き、その女性を指名していました。これだけで私が犯人といえますか？では、この1つ目の事情に加えて、私と被害女性との間でトラブルがあったとのお店関係者からの証言があった場合はどうでしょう？では、この2つに加えて、6/1の深夜、お店が終わった後、私と被害女性が二人で歩いているところを見た目の目撃証言があった場合はどうでしょうか？この3つの事情があるだけで私は有罪となるでしょうか？皆さん、ここまでの3つだけでは、私を有罪にはできないと判断する人が多いのではないかと思います。では、もし私が、警察での取調べで、「私がやりました。彼女が別れたいと言いつつ、水辺の森公園で話すことになり、私はカッとしてそばにあった石で頭を殴りました。その石は、粉々にして海に捨てました。」と話していたらどうですか？おそらく、私が自白したことにより、皆さん、有罪となると判断したのではないのでしょうか？つまり、有罪にはとてもできない事情があったことに加えて、自白したことが決定的となり有罪になったのです。この事件で私が自白していなければ有罪にはならず、私が自白したことで有罪となったのです。だからこそ、昔は、警察は無理矢理自白させようと、拷問のような取調べを行い、袴田事件のような冤罪を生んできたのです。

いまは、昔ほど取調べはひどくないとはいえ、警察には無理矢理でも自白させようとする文化が残っているように思います。皆さんも、もしえん罪で逮捕された場合には、自白した途端に有罪となりかねませんので、やっていないと言い続けてください。

◆幹事報告 久田松春樹幹事

■本日、今年度のロータリー財団ならびに米山記念奨学会寄付が締め切り

■理事会報告

①審議事項 久田松春樹会員6/30付けで退会承

②報告事項 藤沢南RC歓迎会が開催された。7名様からひとり10,000円登録料としていただき、メイクアップ料、ニコニコ、二次会の費用に充当。歓迎会の費用は40周年事業費を充当。

③事務局の中田さんの今後の勤務予定 来週の最終例会で例会の受付業務を終了。7月は決算書、会計監査、活動報告書の校正のため数日間出勤予定。有休消化ののち7/18付けで退職予定。

■来年度のRI会長エレクトのマリオ氏が辞任されたということで、イタリアのラグーザRC所属フランチェスコ氏が正式に指名・承認された。

◆ニコニコ箱

■島崎義忠さん 藤沢南RCご来崎の皆さんから長崎西RCの方々のいつも変わらぬ温かいおもてなしに感謝申し上げます10月にお会い出来ることお待ちしておりますとお礼のお手紙がまいりました。

■江上徹也さん ロータリー合唱祭の帰途年前の米山奨学生のリョウ・ウンエイさんを福山市に訪問しました。長崎で仕込んだ長男さんが才になり夫の徐君(北東RCの米山奨学生)と共に常石造船で活躍していました。

■劉 済昌さん クラブ入会記念日自祝

■北口功幸さん 亀山電機30年では大変お世話になりました。馬場ちゃんより...①足向けて寝れませんね②ニコニコ大枚するよう!! 以上、喜んでニコニコさせて頂きます。

■柳龍一郎さん 会長いよいよ総括となりましたですね。一年間本当におつかれ様でした。ありがとうございました。

※ニコニコ累計額変更のお知らせ

6/3に藤沢南RCからいただいてニコニコ箱に計上していた49,000円のうち、二次会費の18,000円を差し引いた金額が今回の累計額となります。



◆期首会員数	35名	◆入会者	0名	◆退会者	1名	◆現在	34名
◆6/17例会出席	19名	◆免除者出席	1名	◆欠席	15名	◆出席率	57.58%

◆クラブアッセンブリー 会長総括ならびに幹事総括

2024-2025年度 会長総括 長崎西ロータリークラブ会長 中西祥之

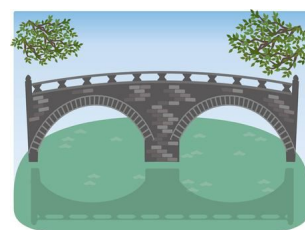
それでは、2024－2025年度の活動についてご報告をさせていただきます。今年度の活動としては、その大半が12月にさせていただいた半期報告においてご報告させていただいております。半期報告後に行った主な活動は、1月に乳児院の贈呈式、3月にIMと職場訪問例会、4月に観桜例会、植樹祭、5月にライラと福江中央ロータリークラブの50周年式典、また織田さんの歓迎会を兼ねた西会がございました。言葉だけで30分間お話しすると、皆さん眠くなるでしょうし、私も大変ですので、ここからは、今年度の活動を画像でふり返っていききたいと思います。ただ、全ての活動について画像があるわけではないので、画像があるものだけとなってしまいますので、その点はご容赦ください。まず、今年度が始まってすぐに、藤沢南ロータリークラブを訪問し、7月23日には西会がございました。そして、7月の終わりに、ゴルフが行われました。8月になると、まず危機管理セミナーがあり、8月27日には長谷川ガバナー補佐が訪問されました。最後に、恒例の手に手つないでの大合唱がありましたが、いまだに、隣の人と手を繋ぐことが恥ずかしくて慣れません。そして、9月は色々な活動があり、まず石坂ガバナーの公式訪問がありました。例会前の意見交換会では、私が思わず、「双方向ではない会議はウェブでやるべきだ」「一方的に話を聞くだけのために、貴重な休日に集合させるのはおかしい」とか色々と遠慮なく意見を述べてしまい、今でも少しだけ反省しています。石坂さんは、次年度もガバナーをされるということですので、本当にお気の毒だと思います。9月8日には、奉仕活動として、思案橋の電話ボックスから中華街までの清掃活動を行いました。その後の飲み会で美味しくビールを飲むためとはいえ、先輩方が真面目に清掃されている姿には感銘を受けました。9月18日には、マリア園にて毛布クリーニング奉仕活動を行い、テレビの取材もいただきました。10月には、今年度最大の活動である40周年式典が開催されましたが、40周年式典については、冊子がございますので、そちらに譲りたいと思います。ご準備に奔走された皆様方、本当にありがとうございました。10月は飲み会も多くて、観月例会と西会が行われました。観月例会での皆さんの笑顔がとても素敵だと思います。10月18日にはゴルフも行われましたが、古里さんがまた優勝だったのでしょうか？ 11月にはシーハット大村にて地区大会が開催されました。このとき私は、子どもの学校行事があり、遅れての参加となってしまいました。申し訳ございませんでした。地区大会が終わった後は、いつもどおり、なぜか地区大会の懇親会には出ずに、長崎に戻って懇親会でした。また、11月19日には、みなとロータリークラブとの合同例会がございました。集合写真をみると、女性が3人しかおらず、おじさんだらけになっています。これだけおじさんがそろくと、なかなか圧倒されますね。12月には、忘年例会が開催されました。いつも景品に何を持って行くのか、いくらくらいのにすればいいのか、よくわからず悩んでいます。



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	6/17	22,000円	累計	819,000円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	6/17	2,000円	累計	193,025円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	6/17	7,000円	累計	203,000円

◆クラブアッセンブリー 会長総括ならびに幹事総括

年が明けて1月は、まずは新年例会がございました。皆さん、新年早々のせいなのか、とても楽しそうです。吉田先生の優しい笑顔がとても良いなあと思います。1月23日には、大村市の乳児院で贈呈式がございました。贈呈式自体の写真はなかったのですが、遊具の写真がありましたので、お見せします。2月には西会がありました。江上先生、ありがとうございました。3月にはIMがありましたが、なぜかIMの画像がありませんでした。また、3月には、ゴルフと職場訪問例会がありました。職場訪問例会では、富山さんに大変お世話になりました。従業員の方々は、固定の席はなく、色々なパターンの席に自由に座って良いという、まるでドラマの世界のようで、とても勉強になりました。4月には、まず観桜例会がありました。私は、息子の大学入学式があったため、欠席させていただき、江上先生に代理をお願いしました。江上先生、その節は大変ありがとうございました。ご婦人同伴ということで、写真を見ていると大変楽しい会だったことがよくわかります。皆さん、ご夫婦の仲がいかにも良さそうで、羨ましいなあと思いました。植樹祭がありました。私は初めて参加したのですが、こんなにあっさりと短時間で終わるとは思ってもみませんでした。その後の、草野さんのお宅での懇親会、とても楽しかったです。料理がすべてとても美味しかったです。草野さんには本当にお世話になりました。5月にはライラがありました。北口さん、ダブル山田さん、ありがとうございました。また、5月20日には、織田さんの歓迎会を兼ねた西会がありました。織田さんはとても真面目な方です。6月4日に会長幹事会があったのですが、そのとき織田さんもいらっしゃっていました。次年度の第1回の会長幹事会は西クラブが担当として、そのときの準備のために無理を言って勉強に来ました、とのことでした。その姿勢にとっても感心しました。織田さん、ぜひ長くこの西クラブの事務局にいて、我々を助けてください。そして、最後に、5月24日には、福江にて福江中央ロータリークラブの50周年式典がございました。会長挨拶でもお話ししましたが、ジェットフォイルが欠航となりフェリーに乗りましたが、船内は人がいっぱい、久田松さんと外にいました。最初は二人ともにこやかでしたが、雨が降り注ぎ、寒くて、揺れて、大変でした。ただ、懇親会のときは少し回復して、二人とも笑顔を取り戻しました。以上が今年度の活動でした。



◆クラブアッセンブリー 会長総括ならびに幹事総括

では、次に、ロータリーの事業とは全く関係がないスライドをお見せしたいと思います。今年度の会長挨拶では、我が家のお犬様のお話を何度もさせていただきました。皆さんそれぞれ、こんな犬なんだろうなという想像をされていらっしゃると思いますが、実際のお犬様の画像をお見せしたいと思います。まずは、これが大村のペットショップに犬を見に行ったときの写真です。2匹映っていますが、姉妹です。前にもお話ししましたが、私たちがこのペットショップに見に行ったときは、お姉ちゃんが妹を組み伏せていました。妹のほう、かわいそうだなということで、おとなしい妹の方を買ったつもりでした。我が家に来たときは、本当にかわいいお犬様でした。最初はこのケージに入れていたのですが、夜泣いていたので、私が、この柵の隙間から指を入れて、一晩中慰めていました。注目していただきたいのは、耳です。両耳とも、最初のうちは耳が途中から折れて垂れていました。それが、ちょっと経ったら、片耳だけピンと立ったままになりました。最終的には、両耳とも立ってしまい、今はこのようにいつも両耳とも立ったままの状態です。散歩の様子ですが、最初はこのように人様の前を自分の力で歩いていました。しかし、今では、人様の後ろを歩き、人様に引っ張ってもらって歩いています。それから、私が帰宅したときの様子です。玄関まで迎えに来てくれて歓迎されることはありません。私が帰宅してもリビングから動かず、リビングの扉を開けると、このように睨み付けてきます。「お前誰や！」てな具合です。ちょっと怯えてるときもあります。数秒経つと、「え？もしかしてパパさん？」みたいになります。また、私以外の家族には、目を開いて可愛い表情をします。ところが、私にだけは、思いっきり睨み付けてきます。赤ん坊のときに一晩中、付き添っていた恩など完全に忘れています。ちょっと頭にくるほど睨み付けるのです。朝は、私が起きてても、布団をかぶったまま、ぐっすり寝てます。お犬様は、普段一人で家にいて、ほぼずっと寝てますので、どんどん太っていきます。ある日、散歩をしていたら、近所の人から「あらあ、丸を通り越して三角になったわねえ」と言われました。「丸を通り越して三角になった」という表現は生まれて初めて聞きましたが、本当にそのとおりだと思って、その場で大爆笑しました。しばらく経って、またその近所の人に散歩の最中に会いました。すると、今度は、「あらあ、今度は四角になってきたわねえ」と言われました。この人、的確に表現するなあと感心しました。最近では、お腹のあたりが出張ってきて、しかもピンクで、まるでハムのようになっています。1年間、お犬様のお話を聞きいただき、ありがとうございました。最後に家族写真です。息子君にカレーの作り方を教えたという話をしましたが、何とか覚えて美味しいカレーが作れました。最後は、去年の年末に、家族4人で福山雅治のコンサートに行ったときの写真です。ということで、何の総括かよくわからないものですが、皆様、1年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。



2024-2025年度 幹事総括 長崎西ロータリークラブ幹事 久田松春樹



これまで4年間在籍して感じたことを踏まえ、1年間の総括としたい。長崎西RCは多くの奉仕活動を実施してとても感銘を受けた。マリア園への毛布クリーニングをはじめ明星園や浦上養育院など児童養護施設の子どもたちとの交流。そしてインターアクトクラブ、RYLAでの高校生との交流。その中で直接見聞きした子どもたちの笑顔や喜びの声が自分の中でとても大きな力になった。知らないことばかりだった。この活動をもっと広く世間一般に報道関係を含め色んな媒体を通して知らせてはどうか。

自分が報道の仕事をしていることもあって「もったいない」と感じている。それはRCの活動を自慢するということではなく、大変な環境の中に子どもたちが存在しているということ、その中の問題点や課題をRCの活動を通して、一人でも多くの人に知ってもらうことが、何かを動かすきっかけ、環境の改善に繋がるかもしれない。そういう役割を持っているのではと感じている。私は退会するが広報活動については遠慮なくお声かけして欲しい。サポートさせて頂く。1年間よい経験をさせて頂いた。ありがとうございました。